

品田ひでこ 区政リポート

ホームページ shinada.ne.jp 品田ひでこ 検索

文京区春日 2-18-7-803 TEL3816-2982

速報！ ◇ 待望の「新・福祉センター」来春完成！ ◇



★旧第五中学校跡地に建設中の「新・福祉センター」は、来春平成27年4月開設を目指して次の事業の準備中です。

＜障がい者部門＞○施設入所支援事業 ○短期入所（ショートステイ）事業 ○生活介護事業 ○障害者相談支援事業 等

＜高齢者部門＞○トレーニング室・更衣室 ○リフレッシュルーム・浴場 ○健康相談室 ○学習室 等

＜子育て支援部門＞○子育てひろば ○子どもショートステイ

＜地域のための施設＞○地域活動室 ○視聴覚室 ○多目的室 ○喫茶コーナー○防災拠点（備蓄倉庫）

★新たに ①障害のある中・高生の放課後デイサービス事業 のほか、現行の生活介護事業、地域活動支援センター事業、自立訓練事業及び軽度障害者入浴事業の充実を図ります。また、障害者相談支援事業は、現在の障害者地域自立生活支援センターを包含した上で、充実させていきます。

②子どもショートステイ 保護者の疾病、出産、事故、介護、冠婚葬祭、出張等で一時的に養育が困難な子ども、虐待等による緊急保護を必要とする子どもなどを短期的に預かり、宿泊、食事、入浴、保育、学習支援等のサービスを行います。定員は3名程度、対象年齢は2歳から小学生（緊急保護は中学生まで）、利用期間は6泊7日までとします。

◇ 復興支援協力金を釜石市（商店会）にお届けしました ◇



★ 品田は、7月6日釜石市の仮設商店街を見学しました。日曜日で休みの店も多かったのですが、5棟の仮設店舗で元気に商売をされていました。近くに大型スーパーマーケット（イオン）が3月に开店したことから、益々厳しい状況とのことでした。

★ 文京区商店街連合会主催の「プレミアムお買物券」売上の1%分を東日本大震災の復興支援協力金として、被災地の商業復興のために使っていただく寄付を、私も一緒に直接お届けに行きました。

はじめに、釜石市長 野田武則氏より、3.11の市内の被災状況やその後の復興状況をお話いただき、そのあと成澤文京区長も立会い、文京区商店街連合会（上本邦雄会長）から、平成25年度の換金総額に基づく震災復興支援金（約109万円）を釜石市商店会連合会（新里耕司会長）に贈りました。

★ 翌7日まで、大船渡市・陸前高田市・石巻市の復興状況や街の様子を視察しました。

— 今後も東北地方の皆さんへの長期的な応援や支援活動を続けていきます。 —

